

# 平成28年度 行政評価表

所属部	産業振興部	所属課	商工観光課	正職員数	13人	その他職員数	5人	電話番号 (内線)	055-988-2655 (内線4163)
-----	-------	-----	-------	------	-----	--------	----	--------------	--------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	Ⅱ 活力のある住みやすいまち
	基本方針	3 活力ある産業が発達したまちづくり
	施策名	19 活力ある工業振興と新産業の創出<工業・新産業>

年度	H28	H29	H30	H31	H32
予算額 (千円)	12,890				
決算額 (千円)	10,527				

※人件費、一般諸経費、交際費、積立金、繰出金、出資金及び公債費は含まれておりません。  
 ※予算費目表に再掲で表示されている事業は、再掲元の予算費目及び総括表に予算額及び決算額を記載しています。  
 ※赤字:補正・流用により当初予算額から変更した予算額

所管する施策の 方向一覧	Ⅱ-3-19-(1) 中小企業振興条例による中小企業の盛業化
	Ⅱ-3-19-(2) 地場産業の育成及び盛業化
	Ⅱ-3-19-(3) 新産業の創出・育成

成果指標 【行政改革大綱における取組事項名】	指標計算式(指標の説明)	年度	H28	H29	H30	H31	H32
Made in Mt.Fuji市内登録企業数	ファルマバレー関連技術保有企業Made in Mt.Fujiに登録されている市内企業数	目標	49社	51社	53社	54社	55社
		実績	47社				
		進捗状況	遅れ				
経営革新計画承認件数	県の経営革新計画の承認を受けた事業所の数(H11年度からの累計)	目標	140件	150件	160件	170件	180件
		実績	143件				
		進捗状況	順調				
		目標					
		実績					
		進捗状況					
		目標					
		実績					
		進捗状況					

施策の方向	Ⅱ-3-19-(1)中小企業振興条例による中小企業の盛業化
-------	-------------------------------

### 1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	関係機関等と連携しながら、中小企業振興条例に定める基本的施策を総合的に推進していく。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

### 2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	有識者、中小企業関係団体、中小企業代表者等で構成された「がんばる中小企業応援会議」を平成28年度から開催することにより、基本的施策を総合的に推進するための計画策定に取り組む。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

### 3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	今年度「がんばる中小企業応援会議」は、審議会を2回したほか、委員が自主的にフォローアップミーティングを2回開催し、11月には市長に対して中小企業振興に関する答申を行うなど、条例に記される基本的施策の推進に向けて良いスタートをきることができた。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

### 4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	答申内容について審議会でも更なる議論を重ね、関係機関とも協力しながら、施策の実現に向けて取り組んでいく。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

## 5 業務計画

事業名	手段・業務内容	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針		行政改革 大綱にお ける取組
			年度	H28	H29	H30	H31	H32	改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	
1 中小企業振興条 例推進事業(施策 15-(1)再掲)	1 がんばる中小企業応 援会議	開催回数	年度	H28	H29	H30	H31	H32	維持	
			目標	2回	2回	2回	2回	2回		
			実績	2回						
			達成状況	達成						
			目標							
			実績							
			達成状況							
			目標							
			実績							
			達成状況							

施策の方向	Ⅱ-3-19-(1) 中小企業振興条例による中小企業の盛業化
-------	--------------------------------

6 各事務事業に対する事業費

予算費目の事業名、補助金(細節)名	事業費										次年度の コスト方 向性	決算額増減の理由・改 善状況等	行政改革 大綱にお ける取組
	H28歳出(千円)		H29歳出(千円)		H30歳出(千円)		H31歳出(千円)		H32歳出(千円)				
	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)			
	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)			
1 なし													

施策の方向	Ⅱ-3-19-(2)地場産業の育成及び盛業化
-------	------------------------

### 1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	商工会議所と連携し、中小企業者への支援を実施していく。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

### 2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	中小企業者の産業競争力を高めることを目的に商工会議所と相談窓口を開設する。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

### 3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	商工会議所と連携し、みしま経営支援ステーション(M-ステ)の周知を図り、結果的に相談件数の増加に繋がった。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

### 4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	引き続き、商工会議所と連携して周知を図るほか、事業者にとって効果的な事業の推進を図る。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

## 5 業務計画

事業名	手段・業務内容	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31			H32
1 地場産業育成支援事業	1 中小企業者の産業競争力を底上げするために商工会議所と相談窓口を開設する。	M-ステの相談件数	目標	1,800件	1,850件	1,900件	1,950件	2,000件	維持	
			実績	3,056件						
			達成状況	達成						

施策の方向	Ⅱ-3-19-(2)地場産業の育成及び盛業化
-------	------------------------

**6 各事務事業に対する事業費**

予算費目の事業名、補助金(細節)名	事業費										次年度の コスト方 向性	決算額増減の理由・改 善状況等	行政改革 大綱にお ける取組
	H28歳出(千円)		H29歳出(千円)		H30歳出(千円)		H31歳出(千円)		H32歳出(千円)				
	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)			
	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)			
1 なし													

施策の方向	Ⅱ-3-19-(3)新産業の創出・育成
-------	---------------------

### 1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	ファルマバレープロジェクトを中心に、新産業の創出・育成に必要な支援を実施していく。ファルマバレー関連技術保有業者のMade in Mt. Fujiへの市内登録業者数について、今後は、企業立地推進課と連携し、企業誘致先の事業所等へも新たに登録を呼びかけ新規の加入を目指す。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

### 2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	企業立地推進課と協力し企業誘致先の事業に対しても、ファルマバレー関連技術保有業者のMade in Mt. Fujiへの市内登録を呼びかける。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

### 3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	・県の経営革新計画承認企業が増加しており、また、補助制度も活用されているなど活力の創造が図られている。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

### 4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	商工会議所等関係団体との連携を強化し、経営革新計画の承認企業数の増加を図る。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	



## 5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組		
			年度	H28	H29	H30	H31			H32	
1 ファルマバレー プロジェクト推進事 業	1	企業のマッチング活動 を展開している(公財) 静岡県産業振興財団 に負担金を支出する。	負担金額	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	500千円							
			達成状況	達成							
2 医看工連携推進 事業	1	三島商工会議所が推 進する「医看工連携・ミ シマ」の活動に協力す る。	意見交換会出席回数	目標	2回	2回	2回	2回	2回	維持	
			実績	2回							
			達成状況	達成							
3 異業種交流支援 事業	1	沼津工業高等専門学 校、県東部会議所・市 町等が協力して開催し ている静岡県東部テク ノフォーラムに協力す る。	負担金額	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	40千円							
			達成状況	達成							
4 創業者開業・経 営支援補助事業	1	創業に係る融資を受け た企業に対して利子を 補給する。	補助金交付件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	10件							
			達成状況	達成							
5 中小企業経営革 新補助事業	1	県に承認された経営革 新計画を実施する事 業者にに対し、補助金を 交付する。	計画を承認された企 業数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	17件							
			達成状況	達成							
	2	県に承認された経営革 新計画を実施する事 業者にに対し、補助金を 交付する。	補助金交付金額	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	10,035千円							
			達成状況	達成							



平成28年度 スケジュール表

所属部	産業振興部	所属課	商工観光課	正職員数	13人	その他職員数	5人	電話番号 (内線)	055-988-2655 (内線4163)
-----	-------	-----	-------	------	-----	--------	----	--------------	--------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	Ⅱ 活力のある住みやすいまち	施策名	19 活力ある工業振興と新産業の創出<工業・新産業>
	基本方針	3 活力ある産業が発達したまちづくり		

事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	従事見込時間数	
													正職員	その他職員
中小企業振興 条例推進事業 (施策15-(1)再掲)	審議会の開催・情報収集・支援計画の検討												100H	0H
地場産業育成 支援事業	企業への周知												50H	0H
ファルマバレー プロジェクト推 進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>負担金交付申請の受付・交付(4~5月)</li> <li>富士山麓産業支援ネットワーク会議に出席(毎月)</li> </ul>												50H	0H
医看工連携推 進事業	意見交換会												100H	0H
異業種交流支 援事業	負担金交付申請の 受付・交付												24H	0H
創業者開業・経 営支援補助事 業	補助金交付申請の受付・審査・交 付												50H	0H
中小企業経営 革新補助事業	補助金交付申請の受付・審査・交付												50H	0H